

目的 市販されている果実飲料の品質表示によるとビタミンCが添加されているもの、添加されているもの、実さまざまである。そこで、それぞれの果実飲料には一体どの程度のビタミンCが含まれているか調べてみた。

方法 ビタミンCの定量はヒドラジン比色法によって行った。試料はりんごの天然果汁・果汁飲料・果汁入り清涼飲料、みかんの天然果汁・果汁飲料・果汁入り清涼飲料、グレープフルーツの天然果汁・果汁入り清涼飲料、ぶどうの天然果汁・果汁入り清涼飲料、パイナップルの天然果汁・果汁入り清涼飲料を用いた。

結果 りんごの果実飲料においては微量にしか含まれていないものから、製品100g中100μg以上含むものまで、非常に差が大きいことがわかった。また、大多数の製品がほぼ還元型ビタミンの形で存在しているが、うち2種類において、酸化型ビタミンの形で存在している割合がかなり高いものがあった。これらにおいて、ビタミンCがどのような働きをしているか今後の課題としたい。みかん・グレープフルーツの果実飲料においては、ほとんど含まれていないものから、製品100g中30μgぐらい含んでいるものがあるが、りんごの果実飲料ほど差は大きくない。パイナップルの果実飲料は少量含まれており、ぶどうの果実飲料はごく微量しか含まれていないことがわかった。